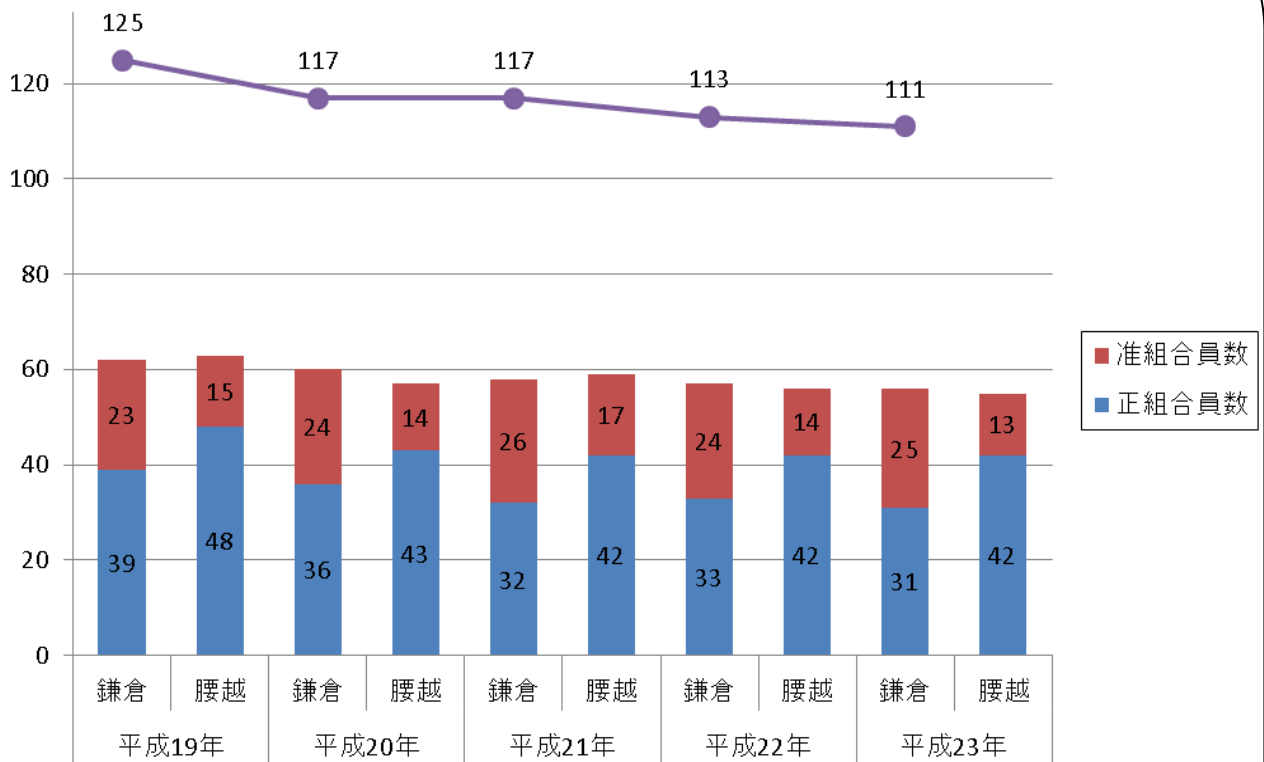


鎌倉市の漁業の現状

【人】

表5. 過去5年間の組合員数の推移



【人】

表6. 過去5年間のトン数別漁船隻数

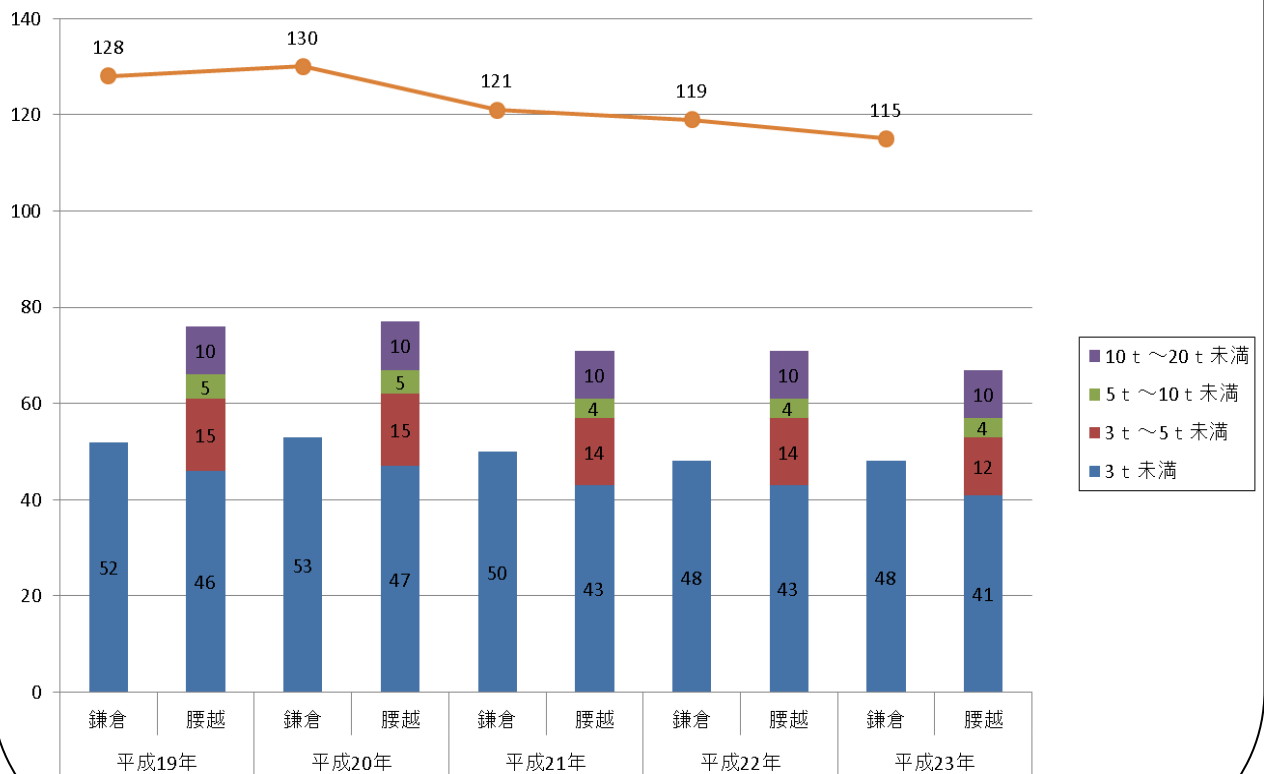


表1. 平成19年～平成23年 漁獲量の推移

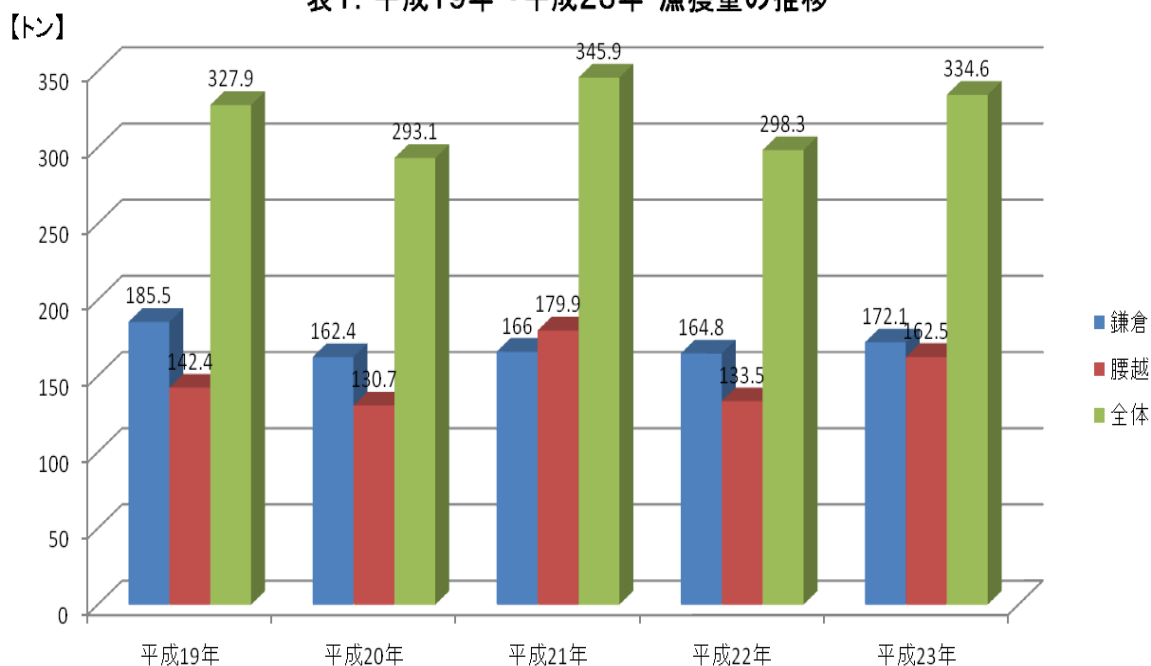
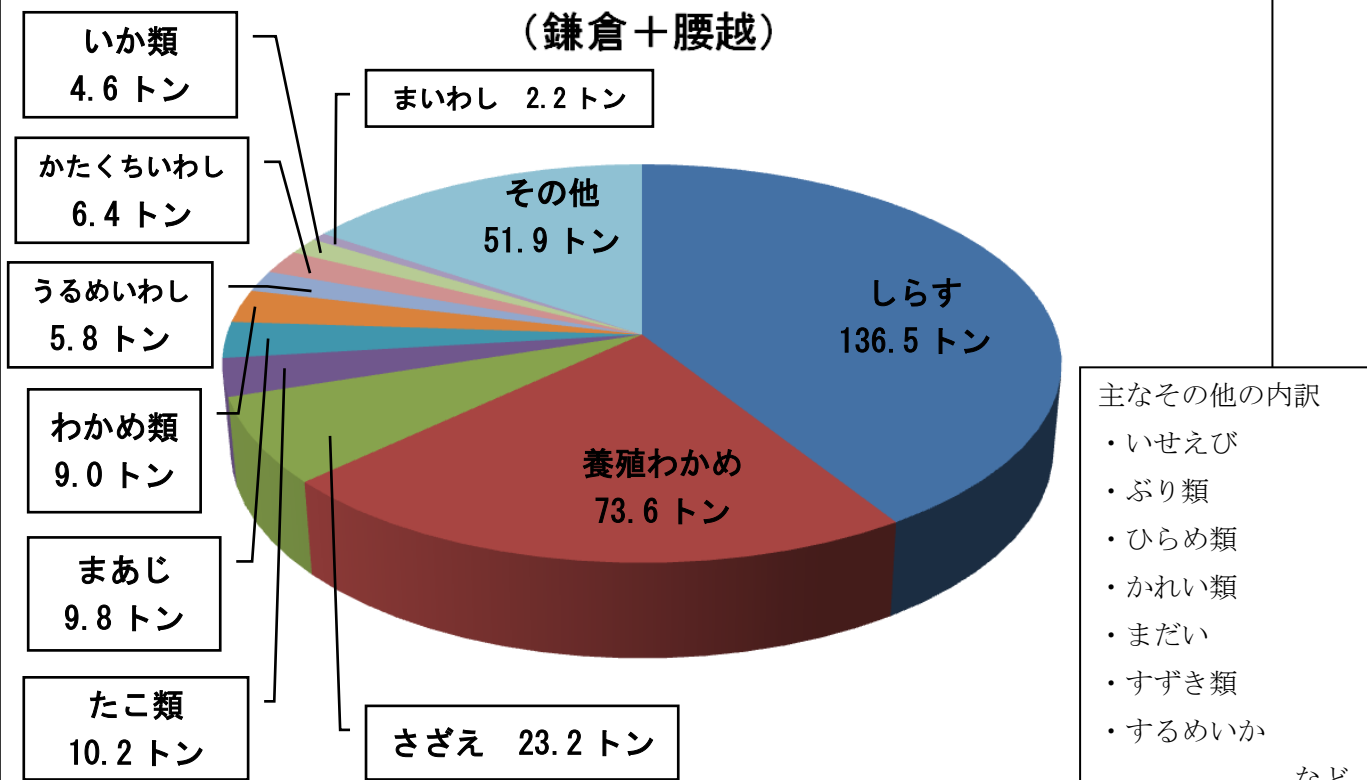


表2. 過去5年間平均 漁種別漁獲量上位10種 (鎌倉+腰越)



※1 鎌倉市（鎌倉・腰越）における漁獲量は、多少の変動はあるものの300トン前後で推移している。（表1）

※2 過去5年間における平均漁獲量のうち、しらすと養殖ワカメが約65.6%を占めて

表3. 過去5年間平均 漁種別漁獲量上位10種
(しらす・養殖ワカメ除く)(鎌倉)

※3 鎌倉漁業協同組合では、しらす・養殖ワカメに続いて、さざえが多くを占めていることがわかる。(表3)

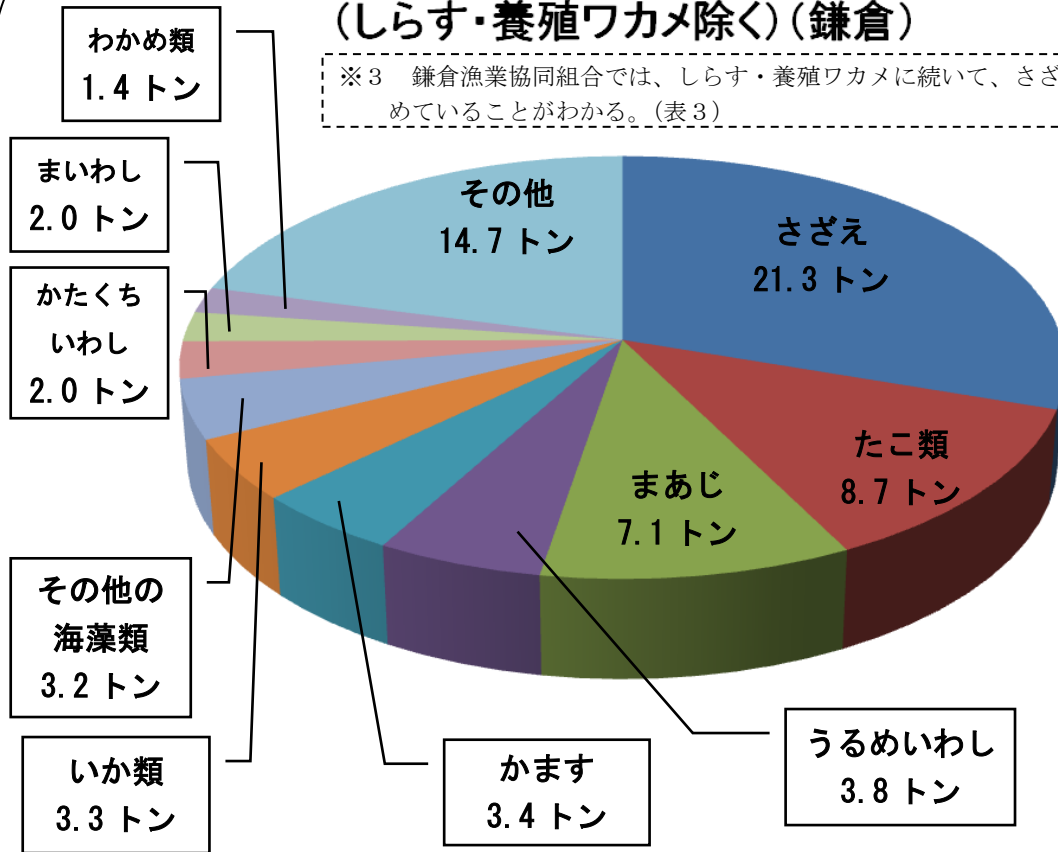


表4. 過去5年間平均 漁種別漁獲量上位10種
(しらす・養殖ワカメ除く)(腰越)

※4 腰越漁業協同組合では、海藻類が多く獲れている。「その他の海藻類」とは主にアカモクのことであり、平成22年より漁獲している。また、鎌倉に比べて漁獲量は劣るが均一して獲れている。(表4)

